

No. 19	平成30年度 「地域子育て活動支援事業」 実施の内容
団 体 名	特定非営利活動法人未来図書館
事 業 名	大学生が軸となる「県内の中高生と大人の学びあい」推進事業
実 施 期 間	平成30年4月～平成31年3月
事 業 実 績	(1) 岩手県内の中学校及び高校において、キャリア教育プログラム「未来パスポート」を実施した。 実施校（県内9校） 岩手県立金ヶ崎高校1年生75名、花巻市立矢沢中学校2年生94名、二戸市立浄法寺中学校2年生28名、一戸町立一戸中学校2年生63名、奥州市立江刺中学校1年生157名、滝沢市立滝沢南中学校1年生207名、八幡平市立西根中学校1年生82名、花巻市立石鳥谷中学校2年生98名、花巻市立花巻中学校1年生169名。 参加者数合計：児童生徒973名、大学生・社会人・教員252名 (2) 大学生10名を育成 核となる学生5名による学生説明会のポスターを作成。その後、岩手大学、岩手県立大学において、自分たちで企画した説明会の実施、運営マニュアル（司会進行及びサポート）の作成を行った。
実 施 効 果 自 己 評 価	【実施効果】 ・小中高校生に近い年齢であり、まだ何者にもなっていない学生がプログラムの運営を担う姿が、子供たちには身近に感じられたようです。 ・学生にとっても、自分自身の生き方と地域の未来について考える良いきっかけになったと感想を書いてくれました。また、子供たちの感想を分析し、中高生にとっての一定の効果が示唆された。 ・地元の企業人など、普段子どもと関わる機会が少ない大人からも、学びや気づきがあったと喜ばれた。 【自己評価】 ・学生が軸となってプログラムを運営する体制のしくみ的大枠ができた。 ・活動に興味を持ち、趣旨に賛同する学生と出会えたことに可能性を感じた。 ・巻き込みは学生が考えた興味を引く言葉で開拓を行った。学生作成のマニュアルの改善を含め、今後さらに仕組みを充実させていきます。